

EarthFinder
MarketFinder@sp
オリコミタウンハイブリッド版

Ver3.8.1 追加／改修機能のご紹介

2014/03/31

目 次

1 はじめに	1
2 地図のなめらか表示	1
3 マーケレポート出力内容改修	2
4 集計結果条件抽出の結果保存	4
5 プロット検索結果表示の操作方法改善	5
6 界面グラフの塗り分け選択	5

1 はじめに

本書では、EarthFinder Ver3.8.1 で追加／改修した機能の紹介を行います。

EarthFinder の ASP サービス版である「MarketFinder@SP」、オリコタウンに MarketFinder の機能が追加された「オリコタウンハイブリッド版」も、同じ GIS エンジンを利用していますので、ここで紹介する機能が適用されます。

文書中では「EarthFinderVer3.8.1」と記載しますが、「MarketFinder@SP」「オリコタウンハイブリッド版」のユーザの方は適宜お読み替え下さい。

EarthFinderVer3.8.1 では以下の機能を追加／改修しました。

- 地図のなめらか表示
地図のライン、ポリゴン、テキスト、シンボルにアンチエイリアス処理を行い、表示のギザギザをがなめらかにしました。
- マーケレポート出力内容の小改修
以下を行いました。
 - ・ レポートの表示表題に地域名を表示
 - ・ レポートの競合店名称を地図上に表示(番号プロットと本来のプロットの切替え)
- 集計結果条件抽出の結果保存
集計結果条件抽出機能で抽出した町丁目、メッシュをエリアとして保存できるようにしました。
- プロット検索結果表示の操作方法改善
プロット検索ダイアログに「検索結果表示」チェックを設けました。
- 界面グラフの塗り分け選択
現状では新規に作成したグラフは常に個別色で表示されますが、最後に選択した色塗り方法を適用するようになりました。

2 地図のなめらか表示

地図表示で、線や多角形、文字、テキストをなめらかに表示するアンチエイリアス処理を行うようにしました。

コンピュータで扱うデジタル画像ではピクセル単位より細かく描画することは出来ない。このため、物体の輪郭にジャギーと呼ばれるギザギザが発生してしまう。このジャギーを軽減し少しでも目立たなくするために、物体の輪郭を背景と融合するように、色を滑らかに変化させる事をアンチエイリアスといい、その処理をアンチエイリアシングという。

Wikipedia より



〔適用前〕

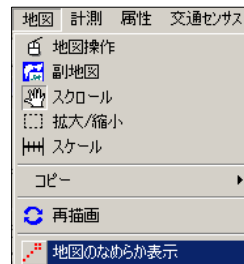


〔適用後〕

ただし、このアンチエイリアス処理は地図描画時に行うため、低スペックのパソコンでは描画処理が遅くなる可能性があります。このためアンチエイリアス処理(地図のなめらか表示機能)はメニューからその有効／無効を

選択するようにしています。

「地図」メニューの「地図のなめらか表示」で選択してください。最初に起動したときは無効となっていますが、最後に選択した状態が保存され、次回起動時はそれが適用されます。



このなめらか表示機能は、地図について適用されます。エリアとプロットには適用されません。

3 マーケレポ出力内容改修

マーケレポートで出力される Excel レポートについて、以下の小改修を行いました。

- ・ レポートの表示表題に地域名を表示
- ・ レポートの競合店名称を地図上に表示(番号プロットと本来のプロットの切替え)

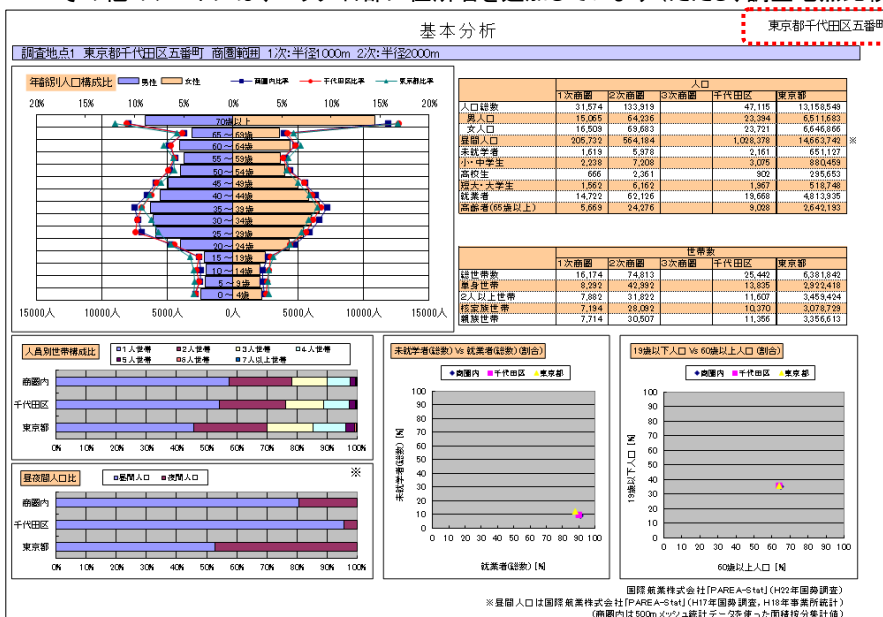
(1) レポートの表示表題に地域名を表示

今までは、調査地点の住所名は「基本分析」シートに記載されていますが、他のページにはありませんでした。以下の仕様で各ページに調査地点の住所名を追加しました。

- ・ 表紙については、調査地点一覧に調査地点名に続いて住所を追加しました。

名称	緯度	経度
調査地点1 (東京都千代田区五番町)	128.481905	50.3046841

- ・ その他のシートには、ヘッダ右部に住所名を追加しています(ただし、調査地点比較シートは除く)。



-
- Figure 1: Comparison of map information. The left map shows a standard street map with red lines indicating a route and a red circle highlighting a specific area. The right map shows the same area with additional information, including a red circle and a red line, and labels for specific locations like 'セブンイレブン' and 'ファミリマート'.

①出店分析を行う調査地点を指定してください

調査地点指定

設定▼

商圏範囲設定

競合店設定
競合店編集
競合店エクスポート
競合店インポート

3

4 集計結果条件抽出の結果保存

今までは、集計結果条件抽出の抽出結果はメッシュコード／住所コードで Excel 出力できるようになっていますが、抽出結果のメッシュ(矩形)／町丁目ポリゴンをエリアとして保存することができるようになりました。

エリアとして保存するには、集計結果条件抽出ダイアログの「エリアとして保存」ボタンをクリックします。

集計結果条件抽出

グラフ [03]世帯数関連

表示設定 グラフプロパティ

タブ: 指標値 空白地域 吸引[エリア]

空白地域抽出

指定されたフットを中心とした円や到達圏、あるいは登録済みのエリアにかからない地域を抽出します。
例) 売上高xxx円以上の競合点の半径1Kmにかからない地域

☒ 空白地域による抽出を行う ☐ 円 ☐ 到達圏 ☐ エリアグループ

フットグループ: 地価店舗シンボル の属性項目: <指定無し> の値が

以上 のフットの半径: km

グループ	属性	比較値	半径/時間	単位
<input checked="" type="checkbox"/> 地価店舗シンボル	<設定なし>		0.3	円(km)

抽出結果(96件)

メッシュコード	一般世帯数(総数)
583923564	1498
583923573	795
583923591	665
583923592	182
583923593	254
583923594	88
583923671	749
583923673	949
583923751	723
583923784	45

抽出条件リセット 抽出実行 閉じる

エリアとして保存 Excel出力

「抽出結果をエリアとして保存」ダイアログが出ますので、保存先のエリアグループを選択してください。

抽出結果をエリアとして保存

グループ:

場所:

保存

5 プロット検索結果表示の操作方法改善

今までは、条件に合致したプロットだけを地図上に表示するには、

- ① プロット検索で条件による検索を行う。
- ② 「プロット機能」メニューから「検索結果表示」機能を選択する。

の2つのステップが必要でした。

Ver3.8.1 では、①のプロット検索ダイアログに、「検索結果のみ地図上に表示する」のチェックボックスを設けました。

6 界面グラフの塗り分け選択

作成した界面グラフの色塗り方法として、グラフプロパティ上で個別色、グラデーションが選択できるようになっています。ただし、作成した時点では必ず個別色による塗り分けで作成されていたので、グラデーションを基本としてお使いの方は、毎回色塗り方法を変更する必要がありました。

Ver3.8.1 では、最後に選択した色塗り方法を覚えておいて、グラフ新規作成時にはそれを適用するようにしました。

以上